

次世代技術 インモールドフォーミングコア材 ROHACELL® Triple F

ロハセルトリプルFとは

- ポリメタクリルイミド(PMI)の硬質発泡材
- 原材料は 微発泡させた PMI
- 微発泡PMI を複雑形状の金型に充填し熱を加えて発泡させることで、型内で成形を完了 (インモールドフォーミング)



トリプルFの成形サンプル

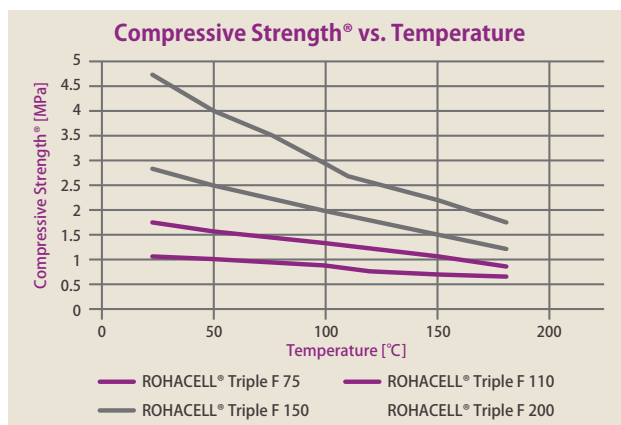
ロハセルトリプルFの商流

- お客様からの部品図面を頂戴する
- LiteCon (EvonikとSecar Technologyの合併会社)にて部品図面からの金型を成形し、部品製造
- LiteConからお客様へ部品としての供給



ロハセルトリプルFの特徴

- 通常ロハセルと同様に耐熱性、耐クリープ圧縮に優れる
- 複雑なデザインが可能
- 切削加工不要=即使用可能
- 金属部品の事前挿入が可能
- 加工条件はキュア温度 130℃まで 圧力は 6MPa まで
- 密度範囲は 70 ~ 200 kg/m3
- 2015年に自動車構造部分に採用



ロハセルトリプルFの工程

ロハセルパウダー



微発泡ロハセル・金型内発泡



お客様



お問合せ先

ダイセル・エボニック株式会社
〒163-0913 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス13F
TEL 03-5324-6375 FAX 03-5324-6336
新事業開発部 担当:伊東 禎治 t.ito@evonik.daicel.com